

# 附属中だより



令和3年10月  
第7号

## 学校再開！

10月1日（金）から全員登校での授業が再開しました。すっかりオンラインに慣れてしまった生徒からは、「早起きが辛い。」「学校に来るだけで疲れる。」という声も聞かれましたが、ほとんどの生徒は、「友達に会えてうれしい。」「部活ができる。」「やっぱり直接会って話ができると授業も盛り上がる。」と再開を喜んでいました。

とはいえ、10月4日（月）～7日（木）は延期になっていた前期期末考査だったため、思い切り部活をしたり、友達とふれあったりすることも、残念ながらしばしおあずけとなりました。

## 性に関する講話

10月12日（火）つくばセントラル病院産婦人科医の長田佳世先生をお招きし、「知っておきたい思春期の心とからだの話」をテーマにお話をうかがいました。

事前に行った生徒へのアンケートをもとにお話いただき、思春期のからだの変化や、イライラの原因、他者との関わり方やジェンダーに至るまで、幅広い内容となりました。

生徒の悩みにもお答えいただき、生徒にとっては、自分の内面と向き合い、これからの生き方を考える貴重な機会をいただきました。

また、先生からは、資料のデータやファイルだけでなく、性に関して学べるサイトもご紹介いただきました。これを機に、性や生について一人一人が考えていってほしいと思います。



### 小学校の先生方へ

小学校にも活気が戻り、先生方もますますご多用のことと存じます。

10月12日（火）から県立中学校・中等教育学校の出願書類交付が始まりました。保護者から調査書記入についてすでにお話があったかもしれませんが、調査書の様式は茨城県教育委員会のホームページからもダウンロードできますので、よろしければご活用ください。

<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/gakkou/koukou/nyuusi/r4/0712-3/index.html>

お問合せ 0297-62-2146

（龍ヶ崎一高附属中 教頭 内川）

